

社會民衆黨第五十六議會提出——健康保險法改正案

第十三條「工場法ノ適用ヲ受ケル工場又ハ鑛業場若ハ工場ニ使用セラルル者ハ健康保險ノ被保險者トス。但シ臨時ニ使用セラルル者ニシテ勸令ヲ以テ指定スルモノ及一年ノ報關ヲ二百圓ヲ超エル職員ハ此ノ限リニ在ラズ」ヲ次ノ如ク改正ス

工場又ハ鑛業法ノ適用ヲ受ケル事業場若ハ工場並ビニ左ノ各號ニ該當スル事業ニ使用セラルル者ハ健康保險ノ被保險者トス。但シ臨時ニ使用セラルル者ニシテ勸令ヲ以テ指定スルモノ及一年ノ報關貳千圓ヲ超エル職員ハ此ノ限リニ在ラズ。

- 一、鑛物ノ採掘又ハ採取ノ事業
- 二、物ノ製造、加工、選別、包裝、修理又ハ解體ノ事業
- 三、電氣又ハ動力ノ發生、轉壓又ハ傳導ノ事業
- 四、土木工事又ハ工作ノ建設、保存、修理若ハ破壊ノ工業ニシテ主務大臣ノ指定スルモノ
- 五、地方鐵道法又ハ軌道法ノ適用ヲ受ケル事業
- 六、前號ニ掲ケルモノヲ除クノ外、陸上ニ於テナス貨物又ハ旅客運送ノ事業ニシテ主務大臣ノ指定スルモノ
- 七、貨物積卸ノ事業

第十四條 前條ニ規定スル工場及事業場ヲ除クノ外左ノ各號ノ一ニ該當スル事業ノ事業主ハ主務大臣ノ認可ヲ受ケ其ノ事業及之ニ附屬スル事業ニ使用セラルル者ヲ包括シテ健康保險被保險者ト爲スコトヲ得

- 一、鑛物ノ採掘又ハ採取ノ事業
- 二、物ノ製造、加工、選別、包裝修理又ハ解體ノ事業
- 三、電氣又ハ動力ノ發生、轉壓又ハ傳導ノ事業
- 四、土木工事又ハ工作物ノ建設、保存、修理若ハ破壊ノ工業ニシテ主務大臣ノ指定スルモノ
- 五、地方鐵道法又ハ軌道法ノ適用ヲ受ケル事業
- 六、前號ニ掲ケルモノノ外陸上ニ於テ爲ス貨物又ハ旅客ノ運送ノ事業ニシテ主務大臣ノ指定スルモノ
- 七、貨物積卸ノ事業
- 八、前各號ニ掲ケルモノノ外勸令ヲ以テ指定スル事業

前項ノ認可ヲ申請スルニハ被保險者ト爲ルベキ者ノ二分ノ一以上ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス
「一」事業ニ於テ作業ノ場所ニ於テアル場合ニ於テハ第一項ノ規定ノ適用ニ付テハ主務大臣ハ其ノ一又ハ二以上ノ場所ニ於ケル作業ヲ一事業ト看做スコトヲ得」ヲ次ノ如ク改正ス

前條各號ニ掲ケルモノノ外勸令ヲ以テ指定スル事業ノ事業主ハ其ノ事業及之ニ附屬スル事業ニ使用セラルル者ヲ包括シテ健康保險ノ被保險者トナスコトヲ得、但シ被保險者トナルベキモノノ二分ノ一以上ノ要求アリタル時ハ被保險者トナスコトヲ要ス

地主ハ小作人ヲ健康保險ノ被保險者トナス事ヲ得、コノ場合ハ第一項但書ノ規定ヲ準用ス
第十五條「前條ノ認可アリタルキハ其事業ニ使用セラルル者ハ健康保險ノ被保險者トス、第十三條但書ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準

用ス」ヲ次ノ如ク改正ス

第十三條及第十四條ノ被保險者ノ家族ニシテ勸令ノ定ムル範圍ニ屬スル者ハ被保險者タルコトヲ得
前項ノ被保險者ニ關スル保險料及被保險者タル資格ノ得喪並ニ療養給付ノ程度ニ就テハ本法ノ規定ニ拘ラズ命令ヲ以テ別段ノ定ヲナスコトヲ得

第四十三條「被保險者ノ疾病又ハ負傷ニ關シテハ療養ノ給付ヲナス、前項ノ療養ノ給付ノ範圍ハ勸令ヲ以テ之ヲ定ム
第一項ノ場合ニ於テ療養上必要アリト認ムルトキハ保險者ハ被保險者ヲ病院ニ收容スルコトヲ得」ヲ次ノ如ク改正ス

一、診察手術及處置其ノ他ノ治療

二、藥劑及治療材料ノ支給

三、看護及被保險者ノ移送

前項第一號ノ給付ハ藥劑師ニ依リ之ヲナス

第一項ノ場合ニ於テ療養上必要アリト認ムルトキハ保險者ハ被保險者ヲ病院ニ收容スルコトヲ得

第六十六條「保險給付ノ支給期日ニ關シテハ勸令ヲ以テ之ヲ定ム」ニ左ノ項ヲ新設スル「保險給付ノ支給ハ勸令ノ定ムル處ニヨリ事業主ヲ通ジテ之ヲナス」

第七十條 國庫ハ勸令ノ定ムル所ニ依リ各健康保險組合ノ保險給付ニ要スル費用ノ十分ノ一ヲ負擔ス
前項ノ規定ニ依リ國庫負擔金ノ總額ハ被保險者一人ニ付一年平均二圓ノ割合ヲ超エル場合ニ於テハ各健康保險組合ニ對スル國庫負擔金ハ勸令ノ定ムル所ニヨリ其限度ニ至ル迄ニ之ヲ減額スルモノトス

前項ニ規定スル被保險者ノ員數ノ計算ニ關シテハ勸令之ヲ定ム。右第一項中「費用ノ十分ノ一」ヲ「三分ノ一」ニ改メ同第二項中「一人ニ付平均二圓」ヲ「六圓」ニ改ム

第七十二條「被保險者及被保險者ヲ使用スル事業主ハ各保險料額ノ二分ノ一ヲ負擔ス、但シ第二十條ノ規定ニ依リ被保險者ハ其全額ヲ負擔ス」ヲ次ノ如ク改正ス

被保險者ハ保險料額ノ三分ノ一被保險者ヲ使用スル事業主ハ其ノ三分ノ二ヲ負擔ス、但シ第二十條ノ規定ニヨリ被保險者及ビ其ノ被保險者ハ保險料ノ納付期日ニ關シテハ勸令ヲ以テ之ヲ定ム」ニ次ノ二項ヲ新設ス

第七十九條「保險料ノ納付期日ニ關シテハ勸令ヲ以テ之ヲ定ム」ニ次ノ二項ヲ新設ス
被保險者、前一ケ年間保險料金ヲ完納シタルモノニシテ保險給付ノ支給ラ一回モ受ケザルモノニ限リ、勸令ノ定ムル處ニヨリ其ノ保險料金三分ノ一以下ヲ拂戻スコトヲ得